日鉄興和不動産

News Release

2026 年 5 月 19 日

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社

日鉄興和不動産 海外第3弾となる物流施設開発事業に参画

～米国イリノイ州プレインフィールドで大規模物流施設の開発～

日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪　正浩）は、この度、米国を代表するデベロッパーである Trammell Crow Company 社（本社：米国テキサス州ダラス、CEO：Adam Nims）とシービーアールイー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 COO：辻　貴史）が推進する、米国イリノイ州シカゴ・プレインフィールドにおける物流施設開発事業（以下、本事業）に、京阪神ビルディング株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：若林　常夫）と共に参画したことをお知らせします。

当社は、「LOGIFRONT（ロジフロント）」を旗艦ブランドとして、国内で 23 案件の物流施設の開発・運営を手掛けています。その中で、更なる物流施設開発の展開を目指し、2024 年 11 月に米国イリノイ州シカゴ・プレインフィールドにて海外初の物流施設開発に取り組み、2025 年 6 月には米国ジョージア州アトランタ・ビュフォードにて第2弾に参画しました。本事業は、海外における物流施設開発の第3弾になります。なお、本事業は、第1弾の隣接地に立地しています。

■本プロジェクトの特徴

イリノイ州シカゴ都市圏は、東海岸・西海岸の主要都市をつなぐ州間高速道路、貨物鉄道、米国の航空貨物の玄関口の一つであるシカゴ・オヘア国際空港などの物流インフラが整っていることから、米国中西部の物流集積地となっており、物流ストック量は全米1位（約 14 億 sqf）を誇ります。本計画地は、シカゴ CBD から南西に 60km、近年物流施設が集積する Far South West Suburbs のエリア内に位置し、州間高速道路「I55」及び「I80」へのアクセスが良好なことから、EC や生活消費財などの保管倉庫や配送センターとしての物流ニーズに適した立地となっています。

▲本計画地空撮

日鉄興和不動産株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティ AIR
Tel.03-6774-8000（大代表） Fax.03-6774-8328 https://www.nskre.co.jp

日鉄興和不動産

News Release

■プロジェクト概要

所　在　地	26220 W 143rd Street, Plainfield, IL
敷 地 面 積	約 188,300 ㎡（約 56,900 坪）
延 床 面 積	約 73,200 ㎡（約 22,100 坪）
構 造 ・ 階 数	鉄骨造・1階
工 事 期 間	2026 年 5 月～2027 年 6 月（予定）
施　　工	FCL Builders, LLC

※今後、上記記載の内容が変更する場合がございます。

■位置図（地図データ: Mapbox より作成）

・広域図

・狭域図

■日鉄興和不動産の物流施設事業について

当社は、日本製鉄やグループ会社の工場周辺を中心に、2018 年 4 月にロジフロント事業推進部（現在、ロジスティクス事業部）を立ち上げ、ビル事業、住宅事業に次ぐ当社の中核事業として、首都圏、中部圏、近畿圏を中心に物流施設開発に取り組んでおります。現在では、『LOGIFRONT（ロジフロント）』を旗艦ブランドとして、「LOGIFRONT 越谷Ⅰ」や「LOGIFRONT 尼崎Ⅱ」など、お客さまのニーズに寄り添った先進的な物流施設を展開しております。

2024 年 9 月末に竣工した旗艦物件「MFLP・LOGIFRONT 東京板橋」※1での実績も踏まえて、今後はさまざまな企業ニーズに応えながら、物流施設開発にとどまらず、クレーン付き倉庫、危険物倉庫、冷凍冷蔵倉庫、R＆D、産業支援施設、データセンターなど産業用不動産事業にも積極的に取り組んでいきます。

今後もマーケット動向を捉えた優良な事業機会の探索を続け、国内外での積極的な取り組みを行って参ります。

※1：三井不動産株式会社との共同事業

日鉄興和不動産株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティ AIR
Tel.03-6774-8000（大代表） Fax.03-6774-8328 https://www.nskre.co.jp

■日鉄興和不動産の国際事業について

当社は、国内中核事業であるビル事業、住宅事業、物流施設開発事業で培った知見を基盤に、国際事業を展開しています。海外では、現地パートナーとの共同事業を通じて、集合住宅をはじめ、物流施設など多様な不動産開発・投資に参画し、安定収益の確保と中長期的な成長機会の獲得を図っております。今後も市場環境を見極めながら、各地域の特性を踏まえた投資判断を行い、アセットごとの特性に応じた事業展開を進め、国際事業のさらなる拡大を図ってまいります。

■事業パートナーについて

【Trammell Crow Company】

1948 年に設立され 75 年以上の歴史を持つ全米でも有数のデベロッパー。これまでに約 3,000 棟以上の建物を開発または取得し、その価値は 900 億ドル、総面積は 7 億平方フィートに及ぶ。2006 年に CBRE グループ傘下となり、米国・欧州に 26 拠点を構えて不動産開発事業を展開。

【シービーアールイー株式会社】

事業用不動産サービス分野で世界最大手である CBRE グループの日本法人。1970 年に設立されて以来、半世紀以上にわたり、法人向け不動産のトータル・ソリューション・プロバイダーとして、不動産賃貸・売買仲介サービスにとどまらず、各種アドバイザリー機能やプロパティマネジメント、不動産鑑定評価など 20 以上の幅広いサービスラインを全国規模で展開。本事業においては、投資家に対するアセットマネジメント業務を実施。

【京阪神ビルディング株式会社】

1948 年の創立以来、データセンタービルやオフィスビル、商業施設など時代のニーズに応える多彩な施設の賃貸事業を展開。米国不動産への投資をはじめ新規事業にも取り組みつつ、価値ある事業空間を提供し、次世代に継承される資産の拡充を目指す。

〈本件に関するお問い合わせ先〉
日鉄興和不動産株式会社　広報室　PR 事務局　担当：福田
電話：080-2367-5156